

社員の皆様へのメッセージ

株式会社 イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2014. 2
No.246

2014 年に思うこと

私がA W様から仰せつかっている、A W協力会会長として、2014年1月8日にA W協力会新年交礼会で行った年頭のご挨拶の一部です。

『今年も午年です。馬の視野は350度あるようです。真後ろを除いて、ほぼ全てを見通すことが出来ます。我々も馬のように広い視野を持たねばなりません。』

しかし、馬のようにあらゆる方向が見えるからと言って過剰に臆病にならずに「何事もやる前から悩むのではなく、まずはやってみる」というチャレンジする気持ちが大切だと思っております。つまり

一・広い視野を持つこと

二・チャレンジすること

この2点を心掛け、そしてA W様に喜び、感謝して頂ける2014年にしたいと思います。

次に、「世の中は自分一人では何もできない。宿命的に人様の力が必要」と言うことです。

我々はA W様あつてのものであります。そして各社の社員の方々の英知を120%引き出すことが私共経営者の役割であります。

その英知を結集して、A W様の夢を共有させていただき、その実現の為に世界No.1のA/T部品を供給できるよう、A W協力会としても挑戦を続けて行く所存です。』

等々述べさせて頂きました。どうか2014年も宜しくお願い致します。

イナテック企業理念は

いづれから話しているのか

このイナテック企業理念

『確かな技術と磨かれた心で社会に貢献』は2002年の創立50周年の時に発表したものです。

そして、全社員の方々に毎回説明させていただくようになったのは翌年の2003年8月の会社説明会からようです。

また、そのきっかけは、あるイナテックの社員の方から「イナテックという会社は、決め事をしてもすぐにやめてしまう会社だ」と耳にしたことがあり、胸に手を当てると確かに身に覚えがありました。

そこで、社長自身が社員の方々の前で語り続ければ自分の“力”にもなるし、皆さんへの誓いにもなり、「すぐやめてしまう会社」を自分から絶対変えてやるぞ、と言う思いでした。

お陰様で、11年間企業理念を語り続けているし、TPMもやるぞと決めてから7ヶ年、『優秀賞』までたどり着くことが出来ました。

まさしく、「すぐやめてしまうイナテック」から「こだわり続けるイナテック」に変貌したと言つて過言ではないと考えております。

その他続けていること

1. 社員の皆様へのメッセージ

1993年9月より21年間毎月実施現在246号

2. トイレ掃除

2001年9月より毎日実施

もちろん、これからも死ぬまで語り実践し続けます。

⑩ 幸福とは楽しく生きる
与えられた喜び
皆に感謝

人は何のために生きるのか

何のために働くのか

イナテックの企業理念として『確かな技術と磨かれた心で社会に貢献』イナテックでの仕事を通して自分を成長させ、人間形成をして下さい、と述べさせていただきました。

そしてなぜ人間的成長をさせなければならぬかと言うと、『お客様に喜びと感動を与えること』が使命なんです、と説明させていただいています。

そこでもう一步視点を上げて、最近考えました。

それは

イナテックが存在する意義

(人は何のために生き、何の為に働くのか)

イナテック社員の生活の質の向上と心の幸福を追求すると同時に自然や世の人様の為に尽くす、人様のために働くことが、地球の進歩発展に貢献することである。

以上が『お客様に喜びと感動をお届けする(お客様に100%良品をお届けする)』の上位概念になることのように思ってきました。
これについてはもう少し整理させていただきます。

”なぜ続ける”のか(中村天風・代)

(社員の皆さんになぜ理念を語り続けるのか)

大切なのはその習慣を何年も持続すること。一つのことを続けて行くことは、ものすごく苦痛をとまなうが、それを払いのけるとそのプロセスが人格を練り上げ、人格を作り、ぶれない自分が出来上がってくる。
そうすれば素晴らしい未来が開けてくる。

「ずっと続けていると、“魅力”というおまけがついてくる」(津川雅彦)